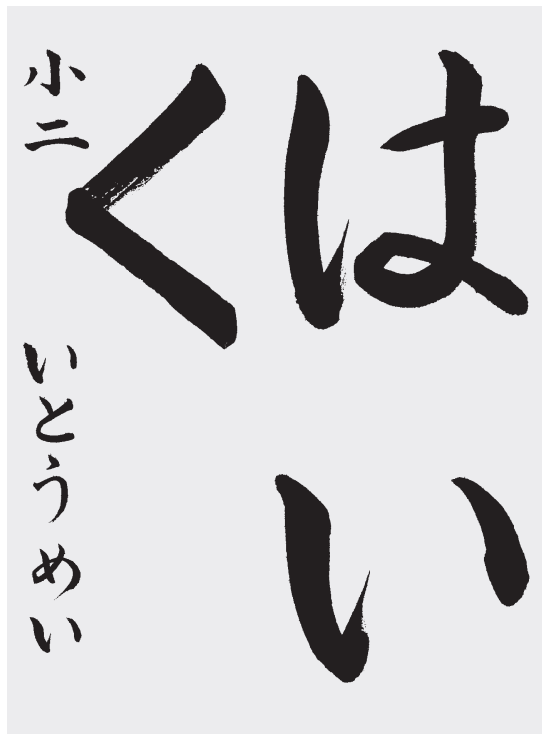


〔7月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本



大町青蓮先生

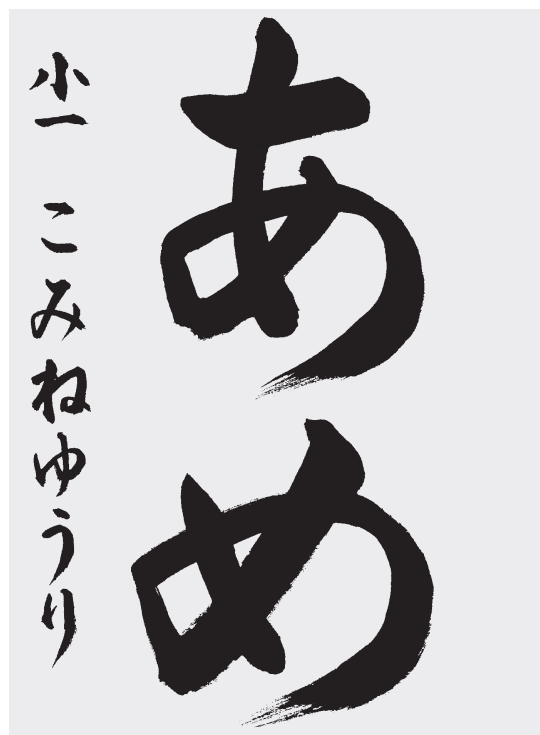
幼・小学1年参考手本



東福青篁先生



山口仙草先生



三浦鄭街先生

〔7月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



種谷萬城先生

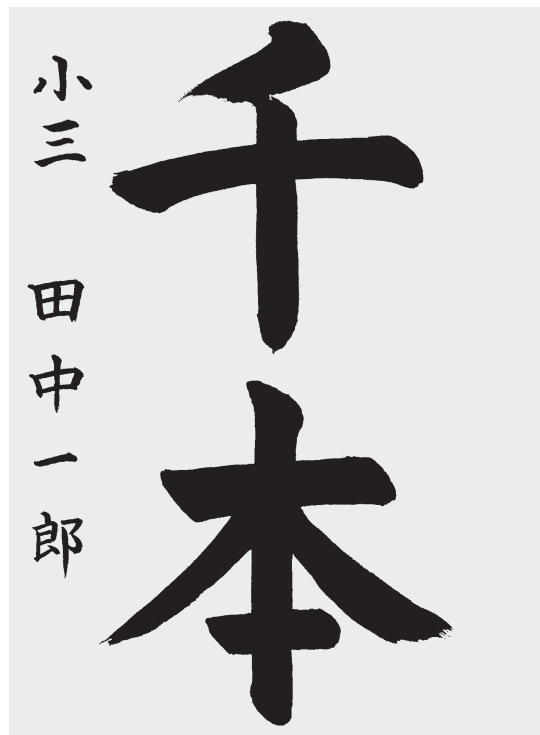
小学3年参考手本



小池蹊舟先生



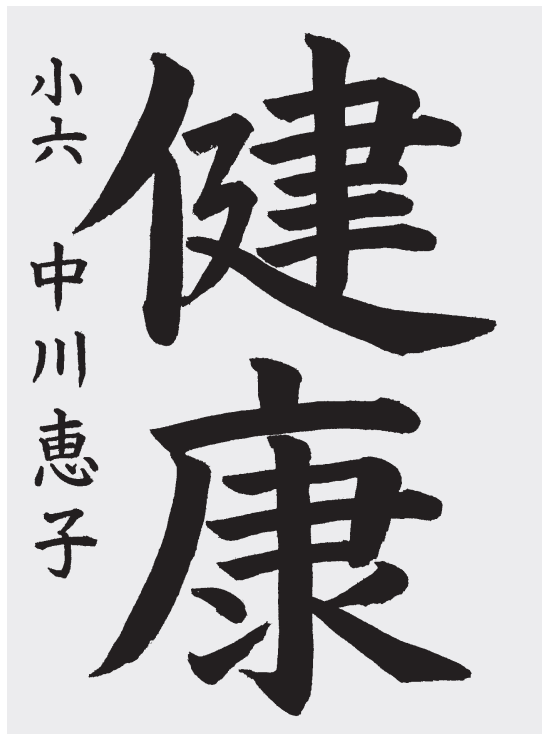
白石和楓先生



小川弘舟先生

〔7月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



弓削光峰先生

小学5年参考手本



尾形澄神先生



恒次鶴城先生



川島舟錦先生

〔7月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

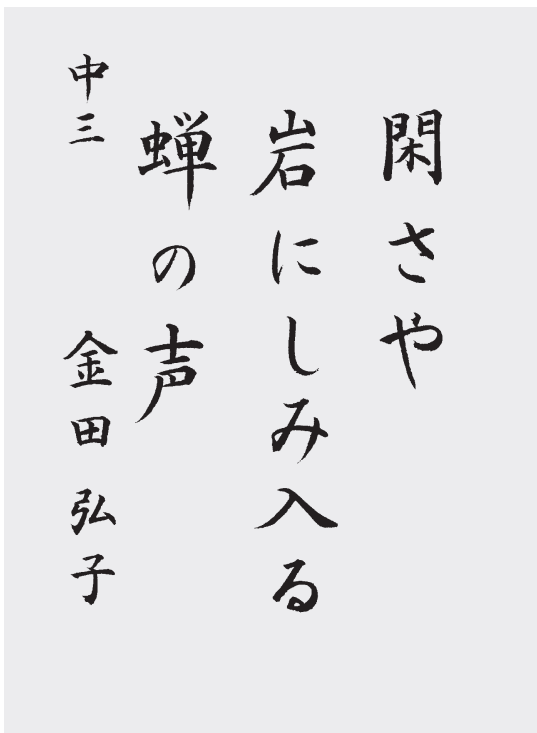
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



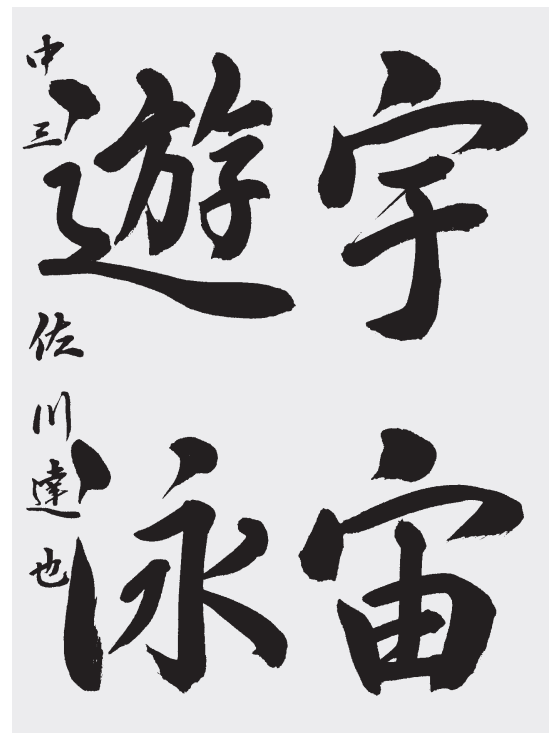
大平 邑峰 先生



前田 龍雲 先生



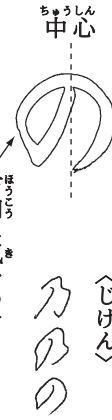
小竹 石雲 先生



辻元 大雲 先生

毛筆参考手本解説(1)

1年

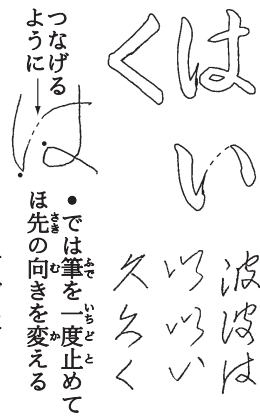


〈筆順〉
乃のの

〈筆順〉
安ああ
女めめ



2年



〈筆順〉
波はは
以い
以い
久くく



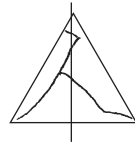
〈筆順〉
左さ
左さ
右えん
右えん
己こ
己こ

3年



右に出る

〈筆順〉
ノ人
ノ人
ノ人
ノ人



二画目の筆の入る位置に気をつける

ノ人
ノ人
ノ人
ノ人



字形

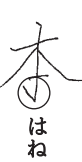
〈筆順〉
一十才木本

一
二
千

一
十
才
木
本



許容



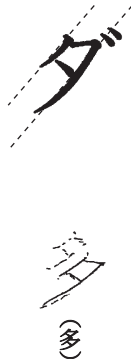
4年



〈字源〉
八



諸説
あります
(无)

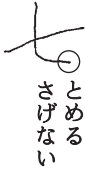


半濁音

スタート
始筆
送筆
終筆
濁音



〈筆順〉
一七



〈筆順〉
ノクム名

名
色



やや左に突き出し
安定感を持たせる

5年



三画の
方向と
大きさ
に注意

参
参
参
参
参



直角に
はねる

加
加
加
加
加



〈筆順〉
十木竹林

十
木
竹
林



許容



〈筆順〉
門間間

門
間
間
間
間

許容



等間隔にして右上がりに書く
あき

毛筆参考手本解説(2)

6年

〈筆順〉

中学

健康
 一 广 序 康
 一 律 健 健

健
 ゆったりのびやかに
 偏と旁の大きさのバランス
 方向
 止め

康
 广の中心よりもほんの少し右よりに
 広く長く伸びやかに

文化
 一 文 文
 ノ 仁 化
 三画目と四画目は中心で交わる

文
 三画目と四画目は中心で交わる

化
 止める
 方向
 許容

財
 ほんの少し出る
 許容
 あき

適切
 小 さ く 曲 が る
 平行に

適
 許容
 方向
 切
 折れ

やさしい行書

宇宙 遊泳

点画の方向が次の点画に移りやすいよう変化する
 点画の連続

砂浜を歩く

点画の方向や形が変化し直接つながる

閑さや
 いわ 岩にしみ入る
 せみ 蝉のこえ
 松尾芭蕉

作者
 まつお 松尾芭蕉

現代語訳

ひっそりとして閑かな山寺
 一山の岩にしみ入るように
 蝉の声が澄み透って
 きこえる

- 行の整え方(配列)
- ・行の中心に文字の中心をそろえる。
 - ・画数の少ない漢字や仮名はやや小さめに書く。
 - ・字間・行間をそれぞれそろえる。
 - ・上下・左右の余白を適度に取る。
 - ・行頭をそろえる。

ひらがなの字源 (333)

の	る	み	し	に	や	さ	源字	字形
乃	留	美	之	仁	也	左		
乃	留	美	之	仁	也	左		
乃	留	美	之	仁	也	左		
乃	留	美	之	仁	也	左		

※源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
 ※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

書写教育
 全国大学書写書道教育学会編より転載

〔7月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 2 年

幼・小学 1 年

硬筆参考手本

解説 辻元大雲先生

支 部 名		て		花	
		き		だ	
		ま		ん	
段・級		し		に	
		た		草	
		。		が	
学 年				生	
	二			え	
名 前					
	大池千里				

支 部 名		い		も	
		え		り	
だん・きゅう		が		の	
		あ		な	
		り		か	
がくねん		ま		か	
	一	す		に	
なまえ					
	つじいるさあ				

「花だん」

「花」の字形をただしくかきましょう。

はいるほうこうにちゅうい

まがり

〈ひつじゅん〉

一サササ花

生

長

草

長

「もり」

かたちをよくみて、ていねいに書きましょう。

つづけるきもちでかく

四かぐめのいちにちゅうい

むすび

あ

「とめ」「はらい」にちゅうい

に

つづけるきもちでかく

〔7月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年

小学3年

支部名			
段・級			
学年	四		
名前	早坂心菜		
	で	青	大
	い	い	き
	き	空	な
	ま	を	白
	し	ゆ	い
	た	っ	飛
	。	く	行
		り	船
		飛	が
		ん	

支部名			
段・級			
学年	三		
名前	小室海人		
	に	兄	
	帰	と	
	り	い	
	ま	っ	
	し	し	
	た	よ	
	。	に	
		家	

中心
空
長く
加(あなかんむり) + 工

船
〈筆順〉
舟舟舟船

飛
〈筆順〉
ててて下下飛飛
点の方向と位置

「飛行船」
筆順に気をつけて、字形を整えましょう。

帰
とめ

中心
家
※はらいの方向に注意して
左右のつりあいをとる
中心から書いて
中心にもどる

兄

「兄」
「家」の組み立てに気をつけて書きましょう。

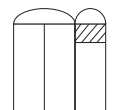
〔7月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

小学5年

支 部 名			
段・級			
学 年	六		
名 前	森永空海		
	考 え る 働 き の 一 つ で す。	物 事 を ま と め る こ と が	共 通 点 を 見 つ け 出 し

支 部 名			
段・級			
学 年	五		
名 前	与田美樹		
	が 目 標 で し た。	果 を 全 部 出 し 切 る こ と	大 変 だ っ た 練 習 の 成



三つの部分の組み立て方を考えよう

中心
事

長く

横画の長さと同間に注意

中心
点
占点

（れっか）の点の方向に注意

「共通点」
文字の外形を見て、形を整えましょう。



七
おれ
七
（許容字体）



（筆順）
ノ ㄥ 厶 成 成 成

中心
習

点の方向

大
小

文字の組み立て

「目標」
字形を整えて、ていねいに書きましょう。

〔7月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生（行書）

支部名	パンが見直されている。 を求める人々を中心に天然酵母 近頃は、安全で健康によいもの
段・級	
学年	
中一	
名前	
竹内由起	

中学生（楷書）

支部名	パンが見直されている。 を求める人々を中心に天然酵母 近頃は、安全で健康によいもの
段・級	
学年	
中一	
名前	
竹内由起	

然
然
然

・行書のワンポイントアドバイス
 「れっか（ハ）」の行書には、「四つの点」に連続線をつけたものから「三つの点」に省略したもの、更に全部つづけてしまうものまでいろいろあります。

見
酵
酉

分間に注意

酉はやや小さく

曲がる

中心
安全で健康によい

「パン」
 行がゆがまないように、整えて書きましょう。

これからの作品締切日と課題

8月号～1月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)		小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
波打ち際 <small>古池や 蛙とびこむ 水の音</small>	湖畔 <small>異口同音</small>	道路 <small>船乗り</small>	思いやり <small>海底</small>	節水 <small>美しい</small>	青い <small>上下</small>	こかげ <small>ハム</small>	ろ <small>にじ</small>	8月7日	8月
三筆 <small>平安の</small>	遣唐使 <small>無我夢中</small>	美術 <small>心構え</small>	馬車 <small>読む</small>	平行 <small>虫のこえ</small>	月見 <small>光る</small>	むすび <small>おんぷ</small>	ま <small>ふえ</small>	9月9日	9月
秋の夜長 <small>さやげのさ</small>	競技 <small>一步千金</small>	庭園 <small>書留</small>	青空 <small>里の秋</small>	考える <small>風力</small>	水玉 <small>ランプ</small>	このは <small>もみじ</small>	ら <small>きく</small>	10月6日	10月
お手持 <small>ぬれつつ</small>	縮図 <small>漢和辞典</small>	街角 <small>現代の書</small>	秋冬 <small>気配り</small>	木の葉 <small>集中</small>	点 <small>火山</small>	あかり <small>おやつ</small>	ひ <small>そら</small>	11月10日	11月
知る <small>おもへば</small>	字源を <small>かかれぬと</small>	温暖化 <small>風力発電</small>	ブランド <small>誠実</small>	公表 <small>理想</small>	詩人 <small>もみの木</small>	まほう <small>森</small>	お <small>かぶ</small>	12月5日	12月
故郷 <small>しらゆき</small>	生まれ <small>ふれる</small>	短歌 <small>白雪紅梅</small>	発展 <small>事始め</small>	働く <small>野原</small>	毛筆 <small>先がけ</small>	川上 <small>大会</small>	ねずみ <small>子</small>	1月8日	1月

8月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

び	き
を	の
し	う
ま	、
し	は
た	な
。	

小 2

に	毎
通	し
っ	ゅ
て	う
い	、
ま	プ
す	ール
。	

小 3

ス	午
ト	後
が	は
あ	、
り	国
ま	語
す	の
。	テ

小 4

出	ご
る	み
熱	を
を	も
利	や
用	す
し	と
て	き
。	に
	電

小 5

来	や
年	り
へ	と
期	げ
待	た
す	満
。	足
	感
	や

小 6

を	ふ
久	る
し	さ
ぶ	と
り	の
に	友
訪	人
問	の
し	家
。	

中学生

岬	の
果	て
の	断
崖	に
そ	び
え	、
海	に
向	か
っ	つ
て	導
く	よ
う	に
光	を
放	つ
灯	台
に	ロ
マ	ン
を	感
じ	じ
ま	す
。	

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科長・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道芸術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「明解・書写教育」などがあります。

第28回 小学校での学習漢字・筆順「右・左」①

前号では、小学校で学習する「馬・長」という漢字の筆順は、「佳」（ふるとり）の筆順が基本（母体）というお話をしました。

今回は「右・左」の筆順についてお話します。小学校でよく似た字形の筆順の違いを学習する時、必ずといっていいほどの例として出されるのがこの二文字です。両方の漢字の一・二画目の字形が一見同じに見えるからです。しかしよく見ると微妙に異なっていることが判ります。それは「横画」と「左払い」の線の長さです。左に三種類の活字で記してみました。

これらの「左払い」のみに注目して比較してみると、どの活字も「右」の方が「左」よりも「左払い」が、少し短くなっていることが判ります。

次に上部の「横画」のみを比較してみると「右」は、「左」よりも長くなっていることが判ります。①の教科書体活字は、その差が顕著ですが、②の明朝体と③のゴシック体の上部の横画の長さは、ほぼ長さが同じように見えます。

① 右左
② 右左
③ 右左

みなさんは普段手書きする時、この二つの漢字の第一・二画目の線の長さの違いをこのように意識して書かれておられますか。昭和三十三年三月に当時の文部省が刊行した『筆順指導の手びき』によると「横画が長く、左払いが短い字では、左払いをさきに書く。」「横画が短く、左払いが長い字では、横画をさきに書く。」と記されています。これを根拠とすると、「右」の一画目は左払いとなり、「左」の一画目は横画ということになります。確かに教科書体活字をじっくりと比べてみるとそうかもしれません。しかし、横画の長さの違いについては②や③の活字では見られません。ましてや一般の人々の手書き文字からは、このような法則を導くのはおおよそ困難です。

「右」「左」の筆順の相違が、小学生でもわかりやすい説明の仕方として、象形文字を使った方法があります。初めてこの方法を、はるか昔、学生時代に授業で教わった時、私は感動しました。（つづく）

今 月 の ホ ー プ



小六 今井星来 (白菊書支部)

着実で安定した筆運びの作で立派です。全体のバランスもよく、名前の書き方もていねいでまとまっています。



小ニ 鈴木凜美 (桐の会支部)

なによりも、その線の美しさに心を奪われました。名前も美しく、才能にあふれた魅力作です。

支部名	成東
段・級	四
学 年	中二
氏 名	渡邊 愛

「くさまくら」は旅、「ぬばたま」は夜の枕詞です。和歌でよく使われました。

中二 渡邊 愛 (成東支部)

一字一字丁寧に字形も美しい。漢字、かなのバランスもよく、品格のある作品です。

支部名	若松
段・級	三級
学 年	五
氏 名	神山 乃理人

心をこもったお礼の手紙は、相手の気持ちに温かくなります。

小五 神山 乃理人 (若松支部)

筆圧強く、一字一字、しっかりと、懐の広い雄大な作品に仕上がりました。名前も立派です。

1年

ろ
たなかこはる

2年

にじ
小一 みうら大

3年

青い
小三 島山洋子

4年

上下
小三 西川心菜

5年

や思
りい
小五 井上愛美

6年

海底
小五 北川志保

中学

湖畔
中一 二本洋一

異音
同音口
中二 三浦夏子

波打
ち際
中二 海野美波

蛙とびくむ
水の音
古池や
中三 井上明美

ハム
小二 ひろせみく

げにか
小二 いしいなるほ

い美
し
小四 三浦愛子

節水
小四 品川祐志郎

り船
乗
小六 坪暖斗

道路
小六 光内里梨

○春季昇級試験の審査が終了しました。
審査会で皆さんの作品を拝見しました。先生
にご指導いただきながら一生懸命練習を重
ね、清書を仕上げている様子が目に浮かんで
来ました。審査員の先生方は、一点一点丁寧
にそして慎重に審査してくださいました。
間もなく審査結果が届くと思います。楽しみ
に待っていてください。
○新年度がスタートして早くも一ヶ月半が経
ちました。新しい環境に慣れましたか？新
緑を楽しんでできましたが日に日に緑の色が
濃くなってきました。大型連休も終わり少
し疲れが出て来る頃かもしれません。体調
管理に注意しながら楽しい学校生活を送っ
て下さい。
(菜扇)

編集余録